

電氣事業

令和2(2020)年度決算と経営戦略収支計画比較

会計名：電気事業

(単位：百万円、収益の収支は税抜表示、資本的収支は税込表示)

		計画額 (a)	予算額	決算額 (b)	b-a	備 考	
収益的 収 支	収 入	料金収入	2,671	2,280	2,269	▲ 402	・料金収入は、年間降水量が少なかったこと等により減
		その他収入	67	55	65	▲ 2	
		(計)	2,738	2,335	2,334	▲ 404	
	支 出	人件費	472	446	412	▲ 60	・人件費は、職員構成の若年化により減
		減価償却費	498	483	484	▲ 14	
		修繕費	335	238	190	▲ 145	・修繕費は、修繕引当金取崩しにより減
		その他支出	1,116	1,079	883	▲ 233	
		(計)	2,421	2,246	1,969	▲ 452	
	経 常 損 益		317	89	365	48	
資本的 収 支	収 入	借入金	566	387	131	▲ 435	・借入金は、工事の進捗状況に合わせて調整したため減
		その他収入	4	1	7	3	
		(計)	570	388	138	▲ 432	
	支 出	建設改良費	799	656	637	▲ 162	・建設改良費は、工事の進捗状況に合わせて調整したため減
		借入金償還金	184	184	184	0	
		その他支出	12	13	11	▲ 1	
		(計)	995	853	832	▲ 163	
	差 引		▲ 425	▲ 465	▲ 694	▲ 269	

電気事業 経営戦略達成状況

1 経営面に係る評価

	経営資本 営業 利益率	営業収支 比率	経常収支 比率	自己資本 構成比率	流動比率	借入金 残高	剰余金 (欠損金) 残高
	経営資本で、どの程度営業利益を上げたかで、高いほど収益性が良好	営業活動の能力で、高いほど収益性が良好	経常的な企業活動の効率性で、高いほど良好	総資本に対する自己資本の割合で、高いほど経営基盤は安定	短期的な支払能力で、高いほど経営基盤は安定	計画値より下回れば良好	計画値より上回れば良好
	(単位: %)					(単位: 百万円)	
計 画 値		113.5	113.1			2,394	1,001
予 算 値	0.8	105.8	104	78.8	615.6	2,002	304
決 算 値	2.4	119.6	118.5	80.9	862.7	1,823	1,441
達 成 率	300.0	105.4	104.8	102.7	140.1	123.9	144.0
達成度評価	A	A	A	A	A	A	A
目標達成 又は未達成 の要因等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 支出の減等により、経常収支比率及び剰余金残高は計画値を上回った。 ・ 未払金が減少したため、流動比率は予算値を上回った。 ・ 計画的な借入金償還により、借入金残高は計画値を下回った。 						

※当該年度の計画値(額)又は予算値(額)と決算概算値(額)を比較して、達成度を評価

※剰余金(欠損金)残高は、剰余金の処分は考慮しない。

2 事業面に係る評価

(1) 計画業務量に係る達成状況

	年間供給電力量 (単位: MWh)	目標達成又は未達成の要因等
計 画 値	229,000	<ul style="list-style-type: none"> ・ 取水ダム周辺の年間降水量が少なかったこと等により、供給電力量は計画値を下回った。
予 算 値	221,918	
決 算 値	219,181	
達成率(%)	95.7%	
達成度評価	B	

※当該年度の計画値と決算概算値を比較して、達成度を評価

(2) 電気事業の実施計画に係る取組実績

項目	取組	令和2(2020)年度の実績
電力の安定供給	○川治第一発電所設備更新工事	▶取水口ゲート巻揚装置更新工事(R2~R3)
	○木の俣発電所設備更新工事	▶発電機固定子更新工事(R2~R3)
	○足尾発電所内部点検	▶主要機器内部点検修繕工事(R元~R2)
	○風見発電所全面改修(FIT認定)	▶主要機器製作据付工事(H30~R5) ▶水圧鉄管更新工事(R元~R4) ▶発電所本館建替工事(R元~R4) ▶全面改修工事監理業務委託(R2~R5) ▶分水工ゲート盤等更新工事 ▶R2.10.19から発電を停止して現地工事に着手
	○深山発電所全面改修	▶主要機器実施設計業務委託 ▶R3年度に発注する主要機器製作据付等工事の発注準備
	○保安訓練・防災訓練	▶ダムを対象とした洪水対応演習(5/12実施) ▶事故故障発生時の対応訓練(11/10、3/2実施) ▶発電所、ダムの油流出対応訓練(8/31、2/17実施)
	○その他	▶川治第一発電所所内遮断機内部点検修繕工事 ▶深山発電所遮断器内部点検修繕工事
水力発電の推進	○五十里発電所建設(FIT認定)	▶主要機器製作据付工事(H27~R2) ▶R2.5.22営業運転開始
	○小百川発電所建設(FIT認定)	▶主要機器製作据付工事(H28~R2) ▶土木設備工事(R元~R2) ▶取水口設備設置工事(R元~R2) ▶R3.1.15営業運転開始
	○風見発電所全面改修(再掲)(FIT認定)	▶主要機器製作据付工事(H30~R5) ▶水圧鉄管更新工事(R元~R4) ▶発電所本館建替工事(R元~R4) ▶全面改修工事監理業務委託(R2~R5) ▶分水工ゲート盤等更新工事 ▶R2.10.19から発電を停止して現地工事に着手
経営の強化	○固定価格買取制度の適用等による安定した収入の確保	▶新たな売電契約に基づく料金収入の確保 ・東京電力エナジーパートナー(株)と売電契約 ・契約期間は6年間(R2.4.1~R8.3.31)
	○その他	▶「とちぎふるさと電気」に新規販売メニュー(ハーフ及びサマー)を追加し販売促進 ・新たに2社(3事業所)と契約を締結 ・全体契約数は12社(15事業所)
人育	○技術承継、研修の充実、資格取得支援	▶内部研修の実施・外部研修への派遣等 ・コロナ禍のためリモートで受講した外部研修あり ▶職位別研修体系の作成
環境対	○高効率・省エネ機器の導入	▶板室発電所本館窓修繕工事(内窓の設置)

自己評価等						
1 経営面に係る評価 ・ 全指標ともA評価となった。					達成度評価	
2 事業面に係る評価 (1) 計画業務量に係る達成状況 ・ 年間供給電力量は、取水ダム周辺の年間降水量が少なかったこと等により、計画値を下回りB評価となった。					A	
(2) 実施計画に係る取組実績等 ・ 五十里発電所は国土交通省の五十里ダム堰堤改良工事との調整により、また小百川発電所は水圧管路敷設工法等の見直しにより、工事の遅れが生じたが、その他の取組は、ほぼ計画どおり実施した。						
評価委員会の評価等						
・ 経営面に係る評価が全てAとなったことは評価できる。					達成度評価	
・ 計画業務量に係る達成状況がB評価となったが、取水ダム周辺の年間降水量が少なかったこと等によるものであり、やむを得ないと判断できる。					A	
	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	
自己評価	A	A	A	A	A	
評価委員会の評価	A	A	A	A	A	

※当該年度の計画(予算)内容と取組実績等を比較して、達成度を評価

今後の取組課題・改善点等	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 頻発・激甚化する自然災害時や新型コロナウイルス感染症の拡大下においても、電力を安定供給できる体制を確保する。 ・ 風見発電所の全面改修を着実に推進するなど、長期的な視点で施設を改修し、安定した料金収入を確保する。 ・ 電力市場等の変化に的確に対応するとともに、経営基盤の一層の強化に取り組む。 ・ 持続可能な社会の実現に向けて、事業を通じたSDGs達成への貢献に取り組む。 	

○ 経営指標に係る達成状況(電気事業)

(単位:%)

		平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
経営資本 営業 利益率	予 算 値		0.3	0.7	0.5	0.5	0.8
	決 算 値	1.2	1.3	1.7	2	2.2	2.4
	達成度評価		A	A	A	A	A
営業収支 比率	計 画 値		102.1	110.2	110.8	115.4	113.5
	予 算 値		102.1	105.1	104.1	103.3	105.8
	決 算 値	110.6	111.4	113.8	118.0	119.2	119.6
	達成度評価		A	A	A	A	A
経常収支 比率	計 画 値		100.5	108.7	109.7	115.0	113.1
	予 算 値		100.5	103.7	103.1	102.5	104
	決 算 値	107.5	109.2	112.4	116.7	118.8	118.5
	達成度評価		A	A	A	A	A
自己資本 構成比率	予 算 値		83.1	79.9	77.8	81.1	78.8
	決 算 値	83.4	83.9	84.2	80.8	80.3	80.9
	達成度評価		A	A	A	B	A
流動比率	予 算 値		862.2	890.9	647.0	547.9	615.6
	決 算 値	756.4	814.1	787.9	793.7	851.4	862.7
	達成度評価		B	C	A	A	A

(単位:百万円)

借入金 残高	計 画 額		1,366	1,863	1,746	2,012	2,394
	予 算 額		1,366	1,914	2,202	1,608	2,002
	決 算 額	1,360	1,207	1,018	1,639	1,876	1,823
	達成度評価		A	A	A	A	A
剰余金 (欠損金) 残高	計 画 額		7	172	352	684	1,001
	予 算 額		7	102	165	215	304
	決 算 額		165	431	750	1,076	1,441
	達成度評価		A	A	A	A	A

○ 計画業務量に係る達成状況

(単位:MWh)

年間供給 電力量	計 画 値		248,000	253,000	254,000	253,000	229,000
	予 算 値		247,506	229,871	233,040	229,953	221,918
	実 績 値	210,586	186,261	229,105	209,844	265,326	219,181
	達成度評価		C	B	C	A	B

○ 収支の状況(電気事業)

(単位:百万円)

			平成27年度 (2015)	平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	
収益的 収支	収入	料金 収入	計 画 額		2,000	1,997	1,965	2,558	2,671
			予 算 額	1,906	2,000	2,034	2,047	1,968	2,280
			決 算 額	1,845	1,904	2,028	1,963	1,986	2,269
		その他 収入	計 画 額		67	67	67	67	67
			予 算 額	67	67	58	60	108	55
			決 算 額	51	49	62	69	75	65
	支出	人件費	計 画 額		474	441	452	455	472
			予 算 額	476	474	454	433	461	446
			決 算 額	468	450	439	398	394	412
		減価 償却費	計 画 額		442	438	438	484	498
			予 算 額	496	442	441	451	440	483
			決 算 額	479	436	438	436	432	484
		修繕費	計 画 額		290	256	244	444	335
			予 算 額	173	290	330	259	202	238
			決 算 額	164	173	278	181	162	190
その他 支出		計 画 額		854	764	718	910	1,116	
		予 算 額	736	854	794	901	958	1,079	
		決 算 額	653	729	704	726	747	883	
経常損益		計 画 額		7	165	180	332	317	
		予 算 額	92	7	73	63	50	89	
		決 算 額	132	165	231	291	326	365	
資本的 収支	収入	借入金	計 画 額		221	702	68	455	566
			予 算 額	0	221	771	615	350	387
			決 算 額	0	79	16	806	426	131
		その他 収入	計 画 額		4	4	3	4	4
			予 算 額	70	4	1	1	1	1
			決 算 額	52	0	1	0	1	7
	支出	建設 改良費	計 画 額		637	1,392	1,082	1,439	799
			予 算 額	378	637	1,385	1,302	648	656
			決 算 額	301	329	323	1,046	1,167	637
		借入 償還金	計 画 額		233	205	185	189	184
			予 算 額	300	233	206	185	190	184
			決 算 額	300	232	205	185	189	184
		その他 支出	計 画 額		12	12	12	12	12
			予 算 額	32	12	9	4	45	13
			決 算 額	27	10	7	2	42	11
差引		計 画 額		▲ 657	▲ 903	▲ 1,208	▲ 1,181	▲ 425	
		予 算 額	▲ 640	▲ 657	▲ 828	▲ 875	▲ 532	▲ 465	
		決 算 額	▲ 576	▲ 541	▲ 518	▲ 427	▲ 971	▲ 694	

